

# Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科				
科目名称	グローバル・プロジェクトⅡ				授業形態	演習			
科目コード	590125	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員		アクティブラーニング	○
担当教員名	横堀 仁志							ICT活用	○
授業概要	① 「グローバル・プロジェクトⅡ」で作成した英語発表原稿を推敲し、完成させる。 ② 完成した英語発表原稿を基にプレゼンテーションを行う。教員の指導を受けながらプレゼンテーション・スキルを向上させる。								
関連する科目	2年次前期に本授業と同様、必修科目である「グローバル・プロジェクトⅠ」を履修する。								
授業の進め方と方法	学生主体のアクティブラーニング型授業である。授業を問題解決の場やベースメーカーとし、英語原稿の推敲やプレゼンテーション・スライドの作成、プレゼンテーションの練習などを授業外の時間を使って主体的に進める。								
授業計画【第1回】	第1回：授業初回オリエンテーション 授業の進め方などについて説明する。指導者が文法・表現などをチェックした英語発表原稿をチームに返却する。								
授業計画【第2回】	第2回：英語発表原稿の推敲（1） 指導者がチェック・修正した文法や表現を反映させた第二版の英語発表原稿を作成する。								
授業計画【第3回】	第3回：英語発表原稿の推敲（2） 第二版の英語発表原稿を作成し、再度、指導者のチェックを受ける。								
授業計画【第4回】	第4回：英語発表原稿の推敲（3） 3回目の指導者のチェック・修正内容を反映させた最終的な英語発表原稿（第三版）を完成させる。								
授業計画【第5回】	第5回：日本語原稿の調整 第4回までに完成させた最終的な英語発表原稿を基に、日本語原稿と英語発表原稿の内容が一貫するように調整する。								
授業計画【第6回】	第6回：プレゼンテーションスライドの作成（1） 英語発表原稿を基に、英語のプレゼンテーションスライドを作成する。								
授業計画【第7回】	第7回：プレゼンテーションスライドの作成（2） 作成したプレゼンテーションスライドの英語を指導者がチェックする。								
授業計画【第8回】	第8回：プレゼンテーションスライドの作成（3） 指導者のチェック・修正内容を反映させたプレゼンテーションスライドを完成させる。								
授業計画【第9回】	第9回：プレゼンテーションの練習（1） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。原稿を読み、発音などを指導者がチェック・アドバイスする。								
授業計画【第10回】	第10回：プレゼンテーションの練習（2） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。原稿を読み、イントネーションなどを指導者がチェック・アドバイスする。								
授業計画【第11回】	第11回：プレゼンテーションの練習（3） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。アイコンタクトの練習をする。								
授業計画【第12回】	第12回：プレゼンテーションの練習（4） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。感情を込めてプレゼンテーションを行うよう練習する。								
授業計画【第13回】	第13回：プレゼンテーションの練習（5） プレゼンテーションスライドを投影させながらプレゼンテーションの練習をする。第12回までに練習してきたことを総合し、最終的な練習を行う。								
授業計画【第14回】	第14回：リハーサル 最終プレゼンテーションのリハーサルを行う。								

授業計画 【第15回】	第15回：最終プレゼンテーション 評価の対象となる最終的なプレゼンテーションを行う。
授業の到達目標	①英語によるプレゼンテーションの基本技術を身につける。【汎用的技能】 ②自分の考えをまとめ、それを英語で表現できるようになる。特に、口頭で表現できるようになる。【汎用的技能】
学修成果との関連	1.自ら考える能力を有する。／2.自分の言葉で表現できる能力を有する。／6.地域社会への貢献に必要な知識・技能を有する。
授業時間外学習【予習】	英語発表原稿の推敲、プレゼンテーションスライドの作成、プレゼンテーションの練習は基本的に授業時間外にチームごとに自主的に進める。授業は主に質問や問題解決などの場とし、ベースメーカーの役割であることを理解すること（毎週2時間程度の学修を想定）
授業時間外学習【復習】	英語発表原稿の推敲、プレゼンテーションスライドの作成、プレゼンテーションの練習は基本的に授業時間外にチームごとに自主的に進める。授業は主に質問や問題解決などの場とし、ベースメーカーの役割であることを理解すること（毎週2時間程度の学修を想定）
課題に対する フィードバック	プレゼンテーションのパフォーマンスに対し、口頭でアドバイスを含めたフィードバックを行う。
評価方法・基準	日本語及び英語発表原稿、発表スライドデータの提出（40%） プレゼンテーション（60%）
テキスト	なし
参考書	なし
備考	